

ビジュアルアナライザーを用いた外観分析 (食パンの保存試験例)

はじめに

ビジュアルアナライザーは食品などの外観を評価する装置です。色や形を数値化し、比較することにより、保存による外観の変化を評価します。

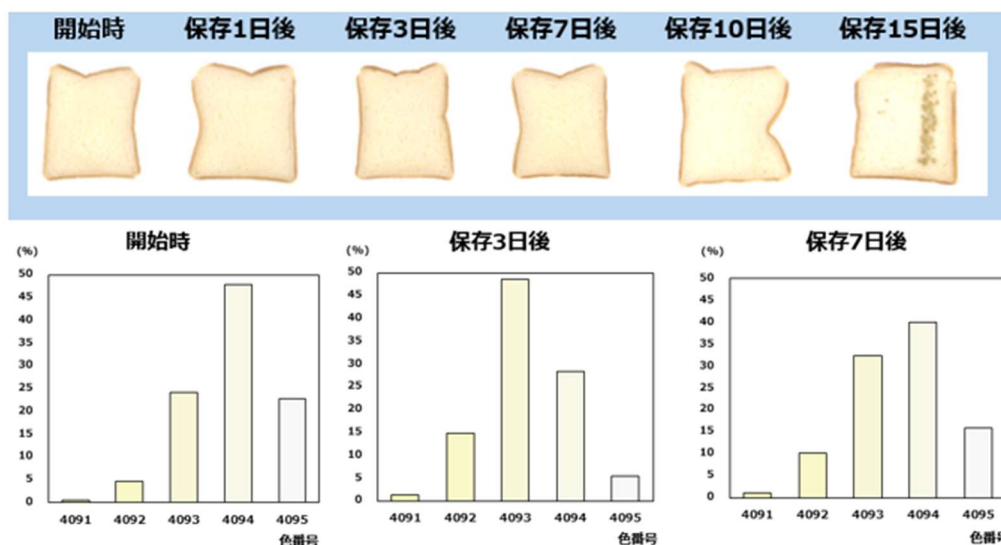
- ビジュアルアナライザーIRISは、複雑かつ不均一なサンプル表面の見た目(外観)を数値化するシステムです。
- 外部の光などの影響を受けずにサンプルを撮影し、サンプル表面の色や大きさのばらつきを高感度に解析します。
- 色・形(真円度など)・大きさを数値化できる点が特徴です。



ビジュアルアナライザーIRIS VA400
アルファ・モス・ジャパン株式会社

食パンの保存試験例

保存 7 日後までは、保存による外観の変化は認められませんでした。



外観写真及びカラーパターン

(外観を構成する色要素の存在割合を示した棒グラフ)

ご依頼について

お客様との打ち合わせ後に試験を実施いたします。専門のスタッフが対応いたしますので、お客様の課題やご要望をどうぞお聞かせください。

お客様の「おいしい!」に関する課題解決をサポートいたします。 まずはお気軽にご相談ください。

一般財団法人日本食品分析センター 二次機能分析窓口 nijikinou@jfrr.or.jp